

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
下野市	別当河原地区	令和3年3月26日	令和5年3月31日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	21ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	16ha
③地区内における65才以上の農業者の耕作面積の合計	7ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	7ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	ha
（備考）地区内において今後中心経営体以外が引き受ける意向のある耕作面積の合計	3ha

2 対象地区の課題

地区内の中心経営体については経営規模拡大の意向がないが、中心経営体以外の農業者において小規模ながら若干の規模拡大の意向がある農業者がいることから、これらの農業者も地域の担い手として位置付け、営農維持の支援や集積・集約化を図る必要がある。
また、近隣地区の中心経営体には経営規模の拡大を図りたい意向を示している経営体があり、今後の参入意向を確認していく必要がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

中心経営体や新たに参入を希望する農業者に対して、農地の出し手の情報提供に努める。
小規模農業者のうち規模拡大志向農業者への集積を進め、地域の農地全体における営農継続を図る。